

閉校への思いをお聞きしました



五十沢自治会長
岡崎 光さん

「閉校後の自治会活動について不安に思うこともあります。これからも地区の子どもたちとつながりのある活動を続けたいと思います」



五十沢小学校
5、6年生の皆さん

「五十沢小には思い出がたくさんあります。運動会では、地域の皆さんと一緒にがんばりました。思い出を大切にしていきたいです」



富野小学校6年
福地 結月さん

「全校児童が500人以上いた時代があったことを知ってびっくりしました。閉校は寂しいけれど、みんなと富野小で勉強できて楽しかったです」

※学年は取材時のものです



全校児童が別れの言葉を述べる (山舟生小学校)



1. 出席者全員で万歳三唱。閉校の集いを締めくくる (白根小学校) /2. 児童を代表して別れの言葉を述べる。新しい環境でもがんばることを力強く誓った (大枝小学校) /3. 校旗返納の一場面。多くの人が見守る中、歴史に幕を閉じた (富野小学校) /4. 閉校記念誌を読みながら思い出話に花を咲かせる (五十沢小学校)

5. 6年生のお兄さん、お姉さんと手をつないで入場 (梁川小学校) /6. 2年生の児童たちが新生児を歓迎する (梁川小学校) /7. 新生児を代表して誓いの言葉を述べる (松陽中学校) /8. 中学校生活への期待に胸を膨らませ入学式に臨む (松陽中学校) /9. 大きな声で元気よく返事する新生児 (梁川小学校)



希望を胸に入学式

4月6日、市内の小中学校で入学式が行われました。真新しい制服に身を包み、小学生409人、中学生524人が新たな学校生活をスタートさせました。

梁川小学校では、梁川地域の5つの小学校との統合後、初の入学式が行われ、86人が入学。少し緊張した様子の新生児たちでしたが、担任の先生から一人一人名前を呼ばれると、元気いっぱい返事。2年生の児童からも歓迎の言

葉を受け、たくさんの人に祝福されながら、学校生活がスタートしました。

松陽中学校には、59人が入学。佐藤政俊校長が「中学校には皆さんが活躍する場がたくさんあります。どんどん自分の力を伸ばしてください」と式辞。生徒会長の永井拓真さんが歓迎の言葉を述べました。また、新生児を代表して松田南帆さんが誓いの言葉を述べ、勉強や部活動に懸命に取り組むことを誓いました。

Pick up topics★

たくさんの思い出を

ありがとう

梁川地域の小学校5校で閉校式

140余年の歴史に幕を閉じる

4月から梁川小学校に統合された五十沢、富野、山舟生、白根、大枝小学校で、それぞれ閉校式や閉校の集いが行われました。

山舟生小学校では、3月23日に最後の卒業式と閉校式が行われ、5人の卒業生が旅立つと同時に、141年の歴史に幕を閉じました。

閉校式では、木村洋一校長が「山舟生小学校の良いところは、子どもたちの純粋さとして、子どもたちを支える保護者、地域の皆さんの温かさ。閉校は寂しいことですが、子どもたちが大人になっても地域への感謝を忘れないものと信じています」とあいさつ。12人の全校児童が「私たちの大好

きな山舟生小学校をいつまでも忘れません」と全員で声をそろえて別れの言葉を述べました。

このほか、各校で閉校記念事業実行委員会主催による閉校の集いが行われ、卒業生や元教職員、地域の皆さんなど多くの人が訪れました。五十沢小学校では、在校生がサプライズで校歌の鼓笛演奏を披露。大枝小学校では、在校生一人一人が思い出や梁川小学校での抱負を発表するなど、それぞれに特色ある集いが催されました。他にも、懐かしい写真や映像の上映、勤務された先生のスピーチなど、学校の歴史を振り返りながら、感謝の気持ちを胸に刻みました。